

GL Studio が、自動車業界向けに 高性能・高信頼性の UI 開発環境を提供

ケーススタディ

目的

自動車市場のソフトウェア開発者と UI/UX 設計者を対象に、高性能、信頼性、迅速な市場投入、機能安全に特化した、グラフィカルなユーザー・インターフェイス (UI) の開発ツールを提供すること

課題

設計者やソフトウェア開発者が UI 開発に従事する場合、主要な UI 機能とランタイム・パフォーマンスのいずれも犠牲にすることなく、機能が豊富で視覚的な訴求力のあるユーザー・インターフェイスを実現することは容易ではありません。プロトタイプ作成から単一プラットフォームでの実装準備まで、2D/3D コンテンツに求められるのは、デザインも機能性も損なわない、シームレスな UI コンテンツ作成プロセスです。計器クラスター、ヘッドアップ・ディスプレイ、インフォテインメント、リアシート向けエンターテインメント、コネクテッドカー向けモバイルアプリケーションの設計に際して、開発者と設計者がユーザー体験を向上できる UI ツールが必要です。

ソリューション

DiSTI の GL Studio は、迅速なワークフローを採用し、市場投入期間を短縮する UI ツールです。開発者は、設計者の本来のビジョンを変えることなく、単一の設計でプロトタイプ作成から本番環境への実装までのプロセスを遂行できます。DiSTI は、UI ツール/サービスの GL Studio を 20 年にわたり提供してきました。GL Studio は、自動車、航空宇宙、医療の市場を対象に、信頼性の高いランタイムと最高のパフォーマンスを提供します。GL Studio は、機能安全対応のユーザー・インターフェイス・グラフィックス分野で「ISO 26262 ASIL D」の事前認証を取得した初のツールです。





GL Studio のメリット

- + 市場投入期間を 80%短縮
- + ランタイム・パフォーマンスを 6 倍向上
- + CPU 利用率を 50%削減
- + 最高のコード信頼性
- + UI ツール初の「ASIL D」取得
- + UI 起動時間は 500ms 未満
- + 絶対的な設計時の柔軟性
- + ライフタイム・プログラムのコストを削減

車載アプリケーション

業界をリードする OEM とティア 1 サプライヤー各社は GL Studio を使用し、デジタルクラスター、HUD、IVI のソリューション向けに最先端のグラフィックスを作成しています。GL Studio は、Arm ベースのターゲットシステム 40 種類以上をサポートしており、Boeing、GARMIN、GE Transportation、現代モータース、Jaguar Land Rover、Lockheed Martin、米国航空宇宙局（NASA）、Northrop Grumman、Raytheon、The Spaceship Company などの企業・団体に採用されています。GL Studio は、OpenGL ベースの任意のターゲットシステムに移植可能ですが、対応プラットフォームの一覧（抜粋）は、[こちら](#)でご覧いただけます。

Arm が選ばれた理由

Arm Automotive Developer Community（AADC）のチャーターメンバーである DiSTI は、Arm とのコラボレーションを通じ、自動車業界向けに独自の機能安全機能を採用した、高性能の UI 開発ツールを提供しています。Arm と DiSTI とのコラボレーションにより、ティア 1 および OEM の顧客企業は、最新の UI テクノロジーを得ることで、UI 設計者のビジョン、開発者の機能性、ランタイム・パフォーマンスを損なうことなく、迅速な市場投入を達成し、コストを削減できます。

Arm テクノロジーと GL Studio

Arm テクノロジーと GL Studio ソフトウェアの組み合わせにより、開発者と設計者は、システム全体のハードウェア、直ちに利用可能なマルチプロセッサ設計の開発環境、自動車業界向けの高信頼性 UI を得られます。

GL Studio と DiSTI の詳細情報

[GL Studio](#)

[DiSTI について](#)

詳細情報（関連リンク）

[Arm の車載ソリューション](#)

[Arm の自動車開発者コミュニティ](#)

[お問い合わせ](#)